

# 金沢市における高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施(R6開始)

市の概況	(R6.1.1)
人口	444,996人
高齢化率	27.6%
被保険者数	68,793人
後期高齢者健診受診率	38.2%
日常生活圏域	20圏域

## 実施体制

【福祉政策課】地域サロン(通いの場)、地域包括支援センターによる事業、老人福祉計画主管課  
 【健康政策課】特定健康診査、介護予防事業、健康増進計画主管課  
 【介護保険課】介護予防及び介護保険事業、介護保険計画主管課  
 【保険年金課】データヘルス計画主管課  
 【福祉健康センター総務課】高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施  
 ↳福祉健康センター 健康増進事業、特定保健指導、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施  
 ※広域と事業推進に係る協議の場等設置 R7.2.27庁内連絡会

## 現状と課題(R5年度KDB等から)

- 生活習慣病を保有している者のうち、高血圧の診断を受けている者が8割、糖尿病の診断を受けている者が5割である。
- 生活習慣病が重症化して起こることが多い脳血管疾患、虚血性心疾患、心不全、腎不全の診断を受けている者のうち要介護認定を受けている者の割合は約半数である。
- 骨折、認知症の診断を受けている者のうち要介護認定を受けている者の割合は、骨折は6割、認知症は8割である。また、骨折、認知症の方の生活習慣病の状況は高血圧、糖尿病の診断を受けている者が8割である。
- 健診結果から肥満が24%、やせが8.3%と肥満の人の割合が高い。40歳から74歳までの国民健康保険加入者においてメタボ該当者、予備群の割合は国より高くHbA1c6.5%以上の割合も国より高いため、75歳未満の健康課題は、後期高齢者においても継続している。
- ⇒本市の後期高齢者においては、生活習慣病の重症化予防、介護予防を目的とした高血圧および糖尿病の対策が必要である。

## 3企画・調整等

【企画調整】福祉健康センター総務課保健師（専従）  
 【府内】  
 関係課と府内連絡会の開催  
 【関係団体との連携】  
 金沢市医師会  
 金沢市歯科医師会  
 金沢市薬剤師会  
 石川県栄養士会  
 石川県歯科衛生士会  
 市地域包括支援センター  
 市社会福祉協議会 等  
 【広域連携との連携】  
 R6.5.23、R7.2.18 一体的実施の企画担当者意見交換会  
 R6.11.1 一体的に係る研修会

## ハイリスクアプローチ

20日常生活圏域(54地区)で実施  
 【糖尿病性腎症重症化予防】  
 ○対象者：75～79歳の健診受診者（要介護者を除く）のうち、HbA1c8.0%以上の未治療者  
 ○方法：保健師による複数回の訪問等による保健指導  
 【その他の生活習慣病重症化予防】  
 ○対象者：①75～79歳の健診受診者（要介護者を除く）のうち、以下のいずれかに該当する者  
 　・高血圧Ⅲ度以上の未治療者  
 　・eGFR30未満または尿蛋白2+以上の未治療者  
 ②ポピュレーションアプローチ（地域サロン）にてⅡ度高血圧以上の者（治療中の者も含む）  
 ○方法：①糖尿病性腎症重症化予防と同様  
 　②地域サロンにて保健師による個別保健指導

## ポピュレーションアプローチ

【地域サロンでの健康講座】  
 ○3日常生活圏域で実施（6地区）  
 まぎら（新神田、米丸）  
 かみあらや（西南部、押野）  
 ふくひさ（千坂、小坂）  
 ※来年度以降順次拡大  
 ○実施内容：1コース2回の保健師による健康講座  
 私の健康すまいる講座  
 「すごいぞ血管～血管を守るためにできること～」  
 1回目：血圧について  
 2回目：血管を守る食事と運動

## 事業別評価指標

### ○ハイリスクアプローチ（全20圏域で実施）

取組区分	対象者数	実施者数	評価指標	状況
糖尿病性腎症重症化予防	8名	7名	①医療機関受診の割合 ②検査データの変化（HbA1c） ③食生活習慣改善した者の割合 ④運動習慣改善した者の割合	R7年度末に評価予定 (別紙参照)
その他の生活習慣病重症化予防	76名	67名	①医療機関受診の割合 ②検査データの変化（血圧） ③食生活習慣改善した者の割合 ④運動習慣改善した者の割合	R7年度末に評価予定 (別紙参照)

### ○ポピュレーションアプローチ（3圏域で実施）

取組区分	対象者数	実施者数	評価指標	状況
健康教育・健康相談	-	延286名	実施箇所数 家庭血圧測定の実施数の変化	通いの場6地区実施（計12回） 家庭血圧測定の実施者数は増加した。（別紙詳細）

# ハイリスクアプローチの実施状況

## 実施状況

糖尿病性腎症・その他の生活習慣病重症化予防

### ①特定健康診査受診者の個別保健指導

保健指導対象者 75～79歳の未治療者（要介護者を除く）	対象者数	実施者数	再掲			連絡 つかず	実施 できず
			訪問	面接	電話		
HbA1c8.0%以上	8	7	7	0	0	0	1
Ⅲ度高血圧以上	36	29	6	2	21	6	1
尿蛋白2+以上またはeGFR30未満	19	17	1	2	14	2	0
計	63	53	14	4	35	8	2

### ②ポピュレーションアプローチ（地域サロン）での個別保健指導

保健指導対象者 治療中の者も含む	対象者数	実施者数	再掲			連絡 つかず	実施 できず
			訪問	面接	電話		
Ⅱ度高血圧以上	21	21	7	21	0	0	0

## 課題・R7年度の計画

- ・介入できなかった対象者はレセプト、次年度の健診受診状況を確認する。
- ・R6年度は高血圧の対象をⅢ度高血圧としたが、全圏域で対象者を抽出するため、R7度はⅡ度高血圧以上に対象を拡大して実施する。対象者は230名になる見込み。

# ポピュレーションアプローチ(地域サロンでの健康講座)



テーマ：すごいぞ血管～血管を守るためにできること～



## 【1回目】

- ・血圧の調整をする血管のしくみ
- ・高血圧で影響を受ける臓器
- ・仮面高血圧について
- ・本当の血圧を知るための家庭血圧測定



保健師による  
講話とグループワーク  
1コース2回



## 【2回目】

- ・血管内皮細胞の働き
- ・血管を守るための  
「食事」と「運動」について